



はらじゅくかわら版

独立行政法人 国立病院機構

横浜医療センターの理念

私たちには人権を尊重し、思いやりの心をもって安全で納得していただける
患者中心の医療を目指します。

私たちは、急性期の地域医療を基盤として質の高い総合的な専門医療を提供するとともに、関係医療機関と密接な連携をもつ**地域完結型医療**を目指します。

私たちは、健全な病院経営を心がけ、患者の皆様がより良い医療を受けられ、地域で選ばれる病院になるべく日々努力していきます。



公開空地から横浜医療センターを撮影

特集 —医師が語る疾患—

第7回 乳がん 乳腺外科 大田 郁子・・・・・

行事紹介

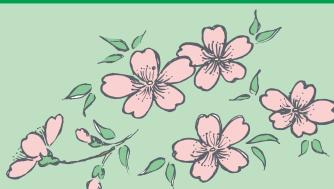
- ## 看護学校卒業式 2

連載 職員リレー紹介

第7回 呼吸ケアサポートチーム（BST）

病診連携施設紹介

- | | |
|----------------------|---|
| お知らせコーナー | |
| ホルミウムレーザーシステムを導入にあたり | 5 |
| バスケットを通じての地域交流について | 6 |
| 担当医表／編集後記 | 7 |



発行月：平成27年4月

発行：独立行政法人国立病院機構

横浜医療センター 広報委員会

発行責任者：工藤 一大

住 所：横浜市戸塚区原宿3-60-2

電 話：045-851-2621

FAX : 045-851-3902

URL : <http://www.yokohama-mc.jp>



●当院携帯サイトは[こちらから](#)

第48号
目次

特集－医師が語る疾患－

第7回 乳がん

乳腺外科 医師 太田 郁子



現在女性が罹患する癌（発症する癌）第1位は乳癌です。1980年代あたりから徐々に罹患率が上昇し、90年代後半に胃癌を抜いて現在まで第1位の状態です。年間罹患者数も1996年は約38000人から、2009年には約68000人（国立がんセンター推定罹患数）と増加しています。30代以上の全年代で罹患率が上昇していますが、特に40～50代の女性が多く、この急激な罹患率の上昇は、食生活や出産数の低下など、ライフスタイルの欧米化が関連しているのではないかと推測されています。しかしながら、乳癌の治療成績は改善されており、早期発見で適切な治療を受ければ5年生存率は90%以上と非常に良好で、完治の可能性が高い疾患です。（公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計’12’）

乳癌は子宮頸癌のように予防ワクチンはないため、早期発見で救命率の上昇に寄与すべく平成13年から横浜市でも40歳以上の方にマンモグラフィ撮影（乳房X線撮影）と触診による乳癌検診が導入されました。

マンモグラフィは乳房を圧迫することで乳腺内の異常がないか確認できる画像検査です。圧

迫により受診者の方には痛みや不快感をもつ方もいますが、触診ではわからない小さな腫瘍（しこり）や非浸潤癌などの石灰化病変を見つけるのに適した検査です。

40歳以上の方にはマンモグラフィ検診により乳癌死亡率減少効果を期待できる科学的根拠があり（乳癌診療ガイドライン2013）、多くの女性にマンモグラフィ検診を受けていただきたいところです。

2009年からは乳癌検診受診率向上のため無料クーポン券配布が開始されましたが、受診率は会社検診などの任意型検診と合わせても35.9%と（2013年度国民生活基礎調査）、50%の受診目標にまだ届かないのが現状です。当院では今年4月から触診や超音波でわかりにくい石灰化病変の診断に適したステレオガイド下マンモトーム装置を一新し、検査時の患者さんへの負担軽減につながると期待されています。

繰り返しになりますが、乳癌は早期発見で完治の可能性が高い疾患です。特に40歳以上の方はぜひ乳癌検診を受診なさって下さい。



行 事 紹 介

卒業式

看護学校 教員 野原 大裕

平成27年3月6日に第50回横浜看護学校卒業式が挙行されました。82名の卒業生が学校長や来賓の方々の温かいお言葉をいただき、元気に卒立っていました。

毎年卒業生たちは卒業式のなかで別れの歌を自分たちで選曲し、3年間の思い出を胸に歌います。今年度の卒業生たちは別れの歌にGReeeNの「遙か」を選曲しました。歌詞の中の「気づけばいつも誰かに支えられ ここまで歩いた だから今度は自分が 誰かを支えられるように」の部分に精一杯の思いを込めて、涙をこらえながら歌う姿は、卒業生たちの新たな決意を感じることができ、ここで過ごした時間は卒業生たちを確実に成長させたことを実感させてくれました。



卒業生たちが選んだ看護師の道を歩んでいく途中には、困難に戸惑うこともあり、特に新人の1年目は、仕事の量や責任の重さに圧倒されることでしょう。そんな時こそこの歌詞を思い出し、仲間で支え合ってほしいと思います。

3年間もの時間を過ごしたこの学校でできた仲間は他では得られない宝です。看護学校で学んだ看護師としてのチームワークの大切さを胸に困難に立ち向かってほしいと思います。

まだまだ未熟な新人看護師たち50回生ですが、皆さまどうぞ温かく見守り、ご指導いただきますようお願いいたします。

入学式を終えて

教員 木村 奈美

桜の花も満開に咲く、4月3日、横浜医療センター附属横浜看護学校で第53回生81名の入学式が行われました。

式典では、緊張した表情の新入生でしたが、誓いの言葉には、時代を見据え、国立病院機構の理念、学校の教育方針に沿って学ぼうという力強さが感じられました。

今年度の学生は、新入生を迎える勢239名になりました。入学後は、看護学生として必要な知識・技術・倫理を学んでいきます。その中では、辛く、困難な状況に出会うこともあると思います。そんな時は、今日の誓いを思い出し、微力ではありますが私たち教員一同サポートしていきたいと思います。それぞれの学生が個人の良さを伸ばしながら、1人の人間として成長できるよう、皆さまどうぞ第53回生へのご指導と温かな見守りをよろしくお願い申し上げます。



●連載● 職員リレー紹介

第7回 呼吸ケアサポートチーム（RST）

急性・重症患者
看護専門看護師 野村 美紀

こんにちは。呼吸ケアチーム（Respiratory-care Support Team : RST）です。

2012年の診療報酬に呼吸ケアチーム加算（週1回：150点）というものができました。それに伴い、さまざまな病院でRSTチームが設立されています。当院についても準備期間を経て、2014年8月に発足されてばかりで、「RSTってなに?」、「何をするの?」って思っている方も多く、院内に浸透されていないのが現状です。

RSTの活動は、自分の呼吸が補助されている患者に対して、早く人工呼吸器（NPPVを含む）の補助がいらなくなるように呼吸を中心に各方面からサポートしていきます。また、人工呼吸器の装着の有無にかかわらず、呼吸療法の標準化および痰を出せるように援助（吸引手技・体位ドレナージなど）など患者の呼吸に関する質の向上を目的としています。メンバーは、人工呼吸器および酸素療法に精通し、豊富な経験を有する医師、呼吸療法認定士の有資格者の看護師、臨床工学技士から構成されています。

26年度は、病院内スタッフにRST活動の啓蒙を図るために、院内勉強会を4回開催しました。第一回目「院内RSTチーム発足について」「呼吸器内科の役割」、第二回目「肺音聴取と体位ドレナージ」、第三回目「吸引のポイント～人形をもとに実技指導～」、第四回目「正しい酸素療法」「酸素療法中の看護のポイント」でした。27年度も、呼吸療法に係る職員への教育として勉強の開催と病棟内ラウンドを行い、患者さんが安全に、快適に呼吸管理が受けられるように、また病棟スタッフも不安なく適切なケアが提供できるように尽力していきます。

将来的には、理学療法士、管理栄養士、臨床薬剤師からの協力が得られるようにしたいと考えます。さらに、各病棟でRSTリンクナースが存在し、各病棟での呼吸ケアの質の向上ができるようにしてきたいと思います。

患者さんの呼吸に関する（呼吸管理、呼吸ケアなど）すべてのことでお困りのこと、気になることがありましたら、是非RSTにご連絡ください。今後共よろしくお願ひいたします。



病 診 連 携 施 設 紹 介

やまざき歯科クリニック

診療科目：一般歯科・口腔外科・歯科矯正
小児歯科・予防歯科・インプラント
歯周病・審美歯科・ホワイトニング

皆様、こんにちは。やまざき歯科クリニック院長の山崎貴裕です。まず私の自己紹介をさせていただきます。平成11年に東京医科歯科大学歯学部歯学科を卒業しました。卒業後は母校の部分入れ歯の科を専攻して大学病院に残り、研修を積みました。その後、東京の医療法人で分院長を経て、平成17年7月に泉区の立場に開業しました。今年でちょうど開業10年目になります。

開業して思ったことは、東京の都心に比べて、立場の患者さんは欠損（歯を失う事）が多いという事です。私の専門である欠損補綴（義歯やインプラント）の技術が最も生かせるのでやりがいはあります。しかし、なんとかしてこの地域の患者さんたちの歯をこれ以上失わせないように頑張らなければいけないという思いに駆られ、ドクターもスタッフも、本格的な歯周病治療、予防歯科、マイクロスコープとCTを使った根の治療、インプラントなどに一生懸命取り組んでいます。

また、予防というのは、我々医療者だけががんばってもダメで、患者さんに歯科の知識をもっと持つてもらい、患者さんと一緒にになって二人三脚で取り組まなければなりません。おひとりおひとりに力を注ぎつつ、地域全体のデンタルIQをあげていかなければならぬため、もっと頑張っていかなければいけないと思っています。

予防のポイントは、歯磨きなどのブラークコントロール、食事指導、食いしばりの指導、生活指導、などなど多岐にわたります。その方の背負っていらっしゃるリスクによってもこれらの中で最重要視すべきポイントは異なります。こうして患者さんに寄り添いながら私たちが地域の人たちの口腔の健康に大きく寄与できるようにスタッフ全員が一丸となって努めていきたいと考えています

ただ、このように地域の患者さん達のために精一杯頑張っていても、個人の歯科診療所では対応できない難しいケースもたくさんあります。そんな時に、医療センターの先生方のお力を借りられる、連携のとれた環境が嬉しいかぎりです。今後とも医療センターの先生方のバックアップを心強く感じながら鋭意努力してまいります。



後列中央が山崎院長

やまざき歯科クリニック

〒245-0062
神奈川県横浜市泉区和泉中央南1-10-37 立場AMANOビル2F
TEL : 045-806-3151

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:30~13:00	●	●	●	●	●	●	/
午後 14:30~19:00	●	●	●	●	●	*●	/

休診日 日曜・祝日

※土曜日の午後の診療時間は14:30~18:00です。

お知らせコーナー

ホルミウムYAGレーザーシステムを導入にあたり

泌尿器科部長
奥野 紀彦

泌尿器科は、奥野紀彦、若田部陽司、大山哲平（常勤三名）と高田治子（非常勤）で患者様の立場にたった治療を提案し日々の診療に従事しております。

一般的に従来の方法よりレーザーを使用した治療は、出血や痛みが少ないため患者様の負担が少ないといわれております。より安全にさまざまな治療を可能にするホルミウムYAGレーザー（VersaPulse PowerSuite: 最大出力100W Lumenis社）を2015年2月に 泌尿器科医師とMedical assistant 川田さん（筆者は右から二番目）導入致しました。



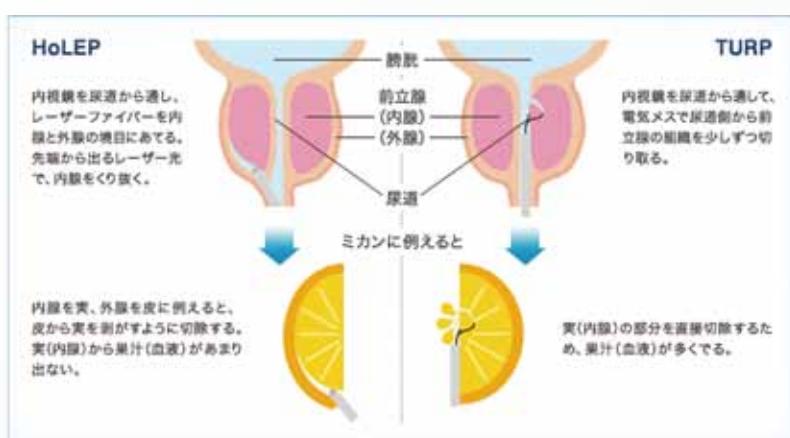
ホルミウムYAGレーザーは、ホルミウムを活性イオンとして、YAG (Yttrium Aluminum Garnet) 結晶を母剤とする発振波長2140nmのパルスレーザーで、CO₂(10,600nm)の切開能とNd:YAG(1,064nm)の凝固能を併せ持ち、水への吸収がきわめてよいという特徴があります。また、色素の有無によらず組織への吸収深度が浅く（0.4mm）、組織との距離により切開、蒸散、凝固を使い分けることができます。そのため、特に生理食塩水を用いた手術で安全性が高く使いやすいとされています。

この機器の導入により前立腺肥大症に対するホルミウムレーザー前立腺核出術（Holmium Laser Enucleation of Prostate; HoLEP）、尿路結石に対する経尿道的尿管結石破碎術（Transurethral Lithotripsy; TUL）、軟性尿管鏡使用（f-TUL）、硬性尿管鏡使用（r-TUL）、経皮的腎結石破碎術（Percutaneous Nephrolithotomy; PNL）、尿路上皮腫瘍焼灼術、尿道・尿管狭窄切開術などができるようになりました。

そのため、前立腺肥大があり内服薬で症状が改善しない、残尿が多い、尿路感染が改善しない方や尿路結石があり保存的に見ても自然排石せず、また体外衝撃波破碎術（ESWL）を施行しても排石せず、痛みや腎機能障害を認める方にとって、治療する上でホルミウムYAGレーザーは有効な器械となります。今後も地域に根ざす医療機関として開業医と連携を強化し、患者満足度の高い治療法をご提供していきたいと思います。



HoLEPの術中様子



お知らせコーナー

バスケットを通しての地域交流について

ICU病棟 飯森 智之

みなさんご存知ですか？横浜医療センターにバスケットチームがあることを！

実は歴史はそれなりにあり、若いころの青春を取り戻すかのようなバスケ好きが集まり、当初はレクリエーション的な集まりでした。

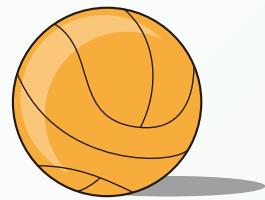
私たちバスケットチーム「NSD」メンバーは主に、医師、看護師、薬剤師、放射線技師など多職種なメンバーで構成されており、男女混合です。年齢層も幅広く、メンバーにはブランクがある人が多く、経歴も様々で、今までバスケットは遊び程度の経験の方もいます。職種や経歴など分け隔てなくアットホームな感じで楽しんでいます。

主に毎週月曜日夕方から、附属の看護学校体育館や大正地区センターの体育館などを借りて活動しています。

活動やコミュニケーションは病院内では取まらず、自分達で計画して民間で行われている大会の参加や去年は、横浜市内の2病院と合同練習試合なども行いました。どちらも結果は、まあ．．．皆様のご想像にお任せします。

これからも、活動範囲をどんどん拡大していくつもりです。地域密着を目指した病院で、地域に名の知れたバスケチームになるために。

皆さん、バスケットっていいものですよ。一歩体育館へ踏み出しましょう。あきらめたらそこで試合終了ですよ．．．。



独立行政法人
国立病院機構 横浜医療センター 外来診療担当医表

平成27年4月1日～

診療科・曜日		月	火	水	木	金	備考
外来受付 A	小児科	鈴木 陽一 伊藤 育容	福山 繁子 石津 博子	小林 麻典 大杉 康司	鈴木 陽一 矢竹 曜子	塙谷 栄美 伊藤 育容	
	心臓血管外科	大嶋 明 盆子原 幸宏	西山 弥幸 休診日(手術日)	喜多 佳世 東館 雅文	今野 裕章 宮沢 啓貴	宮沢 啓貴 東館 雅文	
	形成外科	村下 一晃	休診日(手術日)	村下 一晃	村下 一晃	村下 一晃	
	整形外科	瀧上 秀威 小林 明裕 仲 拓磨	日塔 真界 伊藤 りえ 日野 勝利	瀧上 秀威 伊藤 りえ 仲 拓磨	日塔 真界 上條 真 藤田 真太郎	上條 真 藤田 真太郎	★日塔 真界
	総合内科外来	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師	
	糖尿病内分泌内科	重松 総理奈 ■小松 裕美子	重松 総理奈 ■小松 裕美子	宇治原 誠 ■麻井 翠穂	宇治原 誠 ■松下 啓	小松 裕美子	
外来受付 B	神経内科	浅野 徹 ■松下 啓	小林 鮎礼奈 ■中野 雅樹	上木 英人 ■小室 麻里子	遠藤 雅直 ■室屋 晃子	高橋 龍哉	■:午後の予約のみ
	腎臓内科	後藤 秀人 ■横原 基史	休診日(検査日) ■後藤 秀人	小嶋 亮太 ■田中 森子	休診日(検査日) ■後藤 秀人	横原 基史 ■小嶋 亮太	▼: Aブロックで診察。
	呼吸器内科	久礼 里江(初診) ■交代医師	日向 有紀子(初診) ■小林 幸司	小松 達司(初診) ■松島 昭三	松島 昭三(初診) ■野澤 はるか	小松 達司(初診) ■松島 昭三	初診には紹介状が必要。
	消化器内科	鈴木 大輔 ■小松 達司	鈴木 大輔 ■小松 達司	鈴木 大輔 ■小松 達司	鈴木 大輔 ■小松 達司	鈴木 大輔 ■小松 達司	
	循環器内科	森 文章 ■網代 洋一	森 文章 ■網代 洋一(午前)	森 文章 ■溝瀬 量子	森 文章 ■矢崎 茂一郎	森 文章 ■森 基本	
	初診:岩出 和徳	初診:森 文章	初診:岩出 和徳	初診:岩出 和徳	初診:岩出 和徳	初診:森 文章	※火曜日は予約患者のみ(新患受付無し)
	リウマチ科	出口 治子	出口 治子	出口 治子	出口 治子	出口 治子	※乳頭外科の初診には紹介状が必要。地図連携室を通して完全予約制。
	外科・消化器外科	清水 哲也 ■腰部 顎 朴 健	閑戸 仁 ■松田 哲郎 ■山本 敏史 ■太田 郁子	松田 哲郎 ■松田 哲郎 ■山本 敏史 ■中崎 佑介	松田 哲郎 ■松田 哲郎 ■山本 敏史 ■中崎 佑介	松田 哲郎 ■松田 哲郎 ■山本 敏史 ■中崎 佑介	休診日(手術日)
	呼吸器外科	五來 厚生 ■高橋 航		五來 厚生			新患の受付は火曜日午前、木曜日午前に限らせて頂きます。
	脳神経外科	休診日(手術日)	交代医師①	交代医師②	休診日(手術日)	蘇津 和彦 市川 譲夫	①: 第1・3・5週 岡田 富 、 第2・4週 宮原 宏輔 ②: 第1・3・5週 広生 麻浩 、 第2・4週 谷野 健 △: 脳ドックの詳細はPM2:00～5:00の間に「医事 脳ドック受付」までお問い合わせください。
外来受付 C	眼瞼・アレルギー科(ペイン・緩和)	小川 豊一	小川 豊一	小川 豊一	小川 豊一	○佐々木 祐幸	○: 予約外の診察には紹介状が必要です。
	耳鼻咽喉科	佐々木 祐幸	佐々木 祐幸	佐々木 祐幸	佐々木 祐幸	手術日	
	眼科	木村 正彦 内匠 秀尚	秦 桂子 内匠 秀尚	木村 正彦 秦 桂子	木村 正彦 秦 桂子	休診日(手術日)	初診には紹介状が必要 火曜日は新患のみ診察
	泌尿器科	奥野 紀彦 大山 貴平	奥野 紀彦 若田部 陽司	休診日(手術日)	奥野 紀彦 若田部 陽司	高田 治子 大山 貴平	
外来受付 D	皮膚科	白井 京美 上田 雅士	白井 京美 上田 雅士	白井 京美 上田 雅士	白井 京美 上田 雅士	白井 京美 上田 雅士	水曜日は新患(要紹介状)のみとなります。 水曜日午後は手術の為、入院患者の依頼はお断りしています。
	心療内科	心理検査	心理検査	心理検査	心理検査	心理検査	
	精神科	杉山 鮎子	古野 拓	木谷 卓矢	木谷 卓矢	土屋 美江 宮崎 秀仁	※月～金: 初診の方は午時30分までに受付をお済ませてください。(要紹介状、1日1名の予約制) 初診は午前の受付から地図連携室の上、随時受付。要紹介状/診療情報提供書 郵送: 完全予約制。 再診受付: あらかじめ電話連絡して下さい。
	婦人科	若林 琴南 妊娠健診(交代医師)	奥田 美加 妊娠健診(交代医師)	産田 輿志 妊娠健診(交代医師)	高山 智子 妊娠 健診(交代医師)	鈴木 理絵	初診には紹介状が必要。
専門外来一 予約制	産科	妊娠 健診(交代医師)	妊娠 健診(交代医師)	妊娠 健診(交代医師)	妊娠 健診(交代医師)	妊娠 健診(交代医師)	地域連携室を通して完全予約制
	歯科口腔外科	根岸 明秀 (柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診)	根岸 明秀 (柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診)	根岸 明秀 (柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診)	根岸 明秀 (柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診)	根岸 明秀 (柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診)	初診: 火・水曜日 8:30～11:00。要紹介状/診療情報提供書。 初診は午前の受付から地図連携室の上、随時受付。要紹介状/診療情報提供書 郵送: 完全予約制。 再診受付: あらかじめ電話連絡して下さい。
専門外来一 予約制	小児科	アレルギー検査(③) ■シナジス(9～4月)(矢竹)	腎臓外来(④) ■神經外来(⑤) 感染免疫・アレルギー(小林)	アレルギー(塩谷) ■予防接種(代行制) 13:30～14:30	フォローアップ外来(福山) 1ヵ月健診(交代医師)	アレルギー(宮沢) ■1ヵ月健診(矢竹)	③第2・第3・第4週 ④: 第1・3週(火)長濱 晶子
	整形外科	■脊椎外来(⑩) ■スポーツ整形外科(⑩)	■手外科(⑪)	■循環器外来(矢竹) (木)(月1回)	■循環器外来(塩谷) ⑦		⑤: 第2・4週(火)渡辺 好宏
	神経内科	○頭痛外来 摂食・嚥下外来 物忘れ外来					⑥: 第2・4週(月)内分泌 大杉 康司 ⑦第2週のみ
	糖尿病内分泌内科	糖尿病透析外来					⑧毎週14:00～15:00(地域連携室を通しての完全予約制) ⑨毎週14:00～16:00、⑩毎週14:30～15:30
	腎臓内科	腹膜透析外来					地域連携室を通して完全予約制 ⑪第2・4週(頭痛外来)、第1・3・5週(摂食・嚥下外来)
	感染症内科						
	看護部						
	外科	スキンケア外来 ※乳がん検診	スキンケア外来				※乳がん検診、乳腺外科は完全予約制
	心臓血管外科	血管外来					
	耳鼻咽喉科						
	循環器科		ベースメカ外来				
	精神科	物忘れ外来 助産師外来	助産師外来	物忘れ外来			初診には紹介状が必要。地域連携室を通して完全予約制
	産婦人科	母乳外来(午後) ▽母親教室	母乳外来(午後)	助産師外来	助産師外来		▽: 午後のみ。夫立会教室は第2、4週土曜日、第3週日曜日。 地域連携室を通して完全予約制(第1金曜日のみ)
	呼吸器外科		▽母親教室	母乳外来(午後)	母乳外来(午後)		
	放射線科	杉山 正人	杉山 正人	杉山 正人	杉山 正人	杉山 正人	9:00～11:00 地域連携室を通して完全予約制
	病理診断科	※	※	※	※	※	※担当医: 新野 史 完全予約制(1～2名)、診療日は流動的

初診受付: 平日 8:30～10:00

再診(予約外)受付: 平日 8:30～10:00

休診日: 土曜・日曜・祝日 12月29日～1月3日

地域医療連携室(脳ドック受付)(TEL 045-853-2331)

お知らせ 色つき部分が変更箇所となります。ご確認の上受診ください。

※急患は隨時受け付けます。来院前に病院にご連絡下さい。(TEL 045-851-2621)

※紹介状又は、診療情報提供書をお持ちの方は、外来受付窓口にご提示下さい。

※地域医療連携室 TEL 045-853-8355 (月～金 8:30～17:00)

TEL 045-851-2621 (時間外、土・日・祝日)

FAX 045-853-8356

◆編集後記◆

今年も「春」を迎えました。街の風景が色付き、気温が上がり、それだけで、気持ちも軽くなるようです。当院では、この春も大勢の職員が入職し、職員一同あらたな気持ちで、「地域で選ばれる病院」になるべく日々努力していきたいと思います。そして、本誌「かわら版」も、皆さまが手に取って、読んでもらえるような広報誌にしてまいります。

(M. T)